



開催日時：令和6年8月7日 13:00～14:30

開催場所：旧千葉家住宅主屋活動室（神保の間）

テーマ：① この地域（旧宿場町界隈）について
② この地域の将来像について
③ 旧役場庁舎跡地の有効活用について

参加団体：上市自治会、一貫田自治会
新町自治会、中店自治会
稲荷町自治会、市頭自治会
（計9名）



発言要旨



上市自治会

- ・旧庁舎跡地は人が集まる場所にすれば、カフェや展示など色々な施策を展開できる。
- ・マンションは建てないでもらいたい。



一貫田自治会

- ・西国街道は、日浦山の登山者や熊野神社の参拝者などが自由に歩けるウォーキングストリートとして整備してもらいたい。
- ・旧庁舎跡地にはベンチがあればよい。



新町自治会

- ・旧庁舎跡地は公園として整備してもらいたい。海田町には公園が少ない。町民の憩いの場や体を動かす場が望まれる。道の駅もよい。



中店自治会

- ・西国街道をいかに活用していくかが重要。何かを整備するにしても15年先を見据える視点が必要。
- ・公園も悪くないが、町民農園を作ったらどうか。管理人も必要ない。



稲荷町自治会

- ・西国街道は人との交流や文化に触れることができ、散歩コースにも適している。
- ・旧庁舎跡地は織田幹雄スクエアとふるさと館の中間地点。ここを人が集まり賑わいを創出する場所にするという考えには賛成。ハコモノは反対だが、休憩場所やトイレ、町を紹介するスペースなど公園プラスアルファの機能があればよい。



市頭自治会

- ・市頭・成本地区は、将来道路（青崎畝線）が開通すると（交通量が増加して）移動が大変になることが予想される。道路開通後に地域が分断されないか心配。
- ・（人の流れを考えると）この地域での商売は難しい気がする。



竹野内町長

- ・旧庁舎跡地の活用にあたっては、地域の方々の居場所をどうつくるかが1つのポイント。住民ニーズとして、公園やカフェのように気軽に集まれ、交流できる用途が望まれているように感じた。
- ・今後、民間ニーズも把握し、15年後も見据えた総合的な検討を進めていきたい。